

# 体験、体感 登川大橋



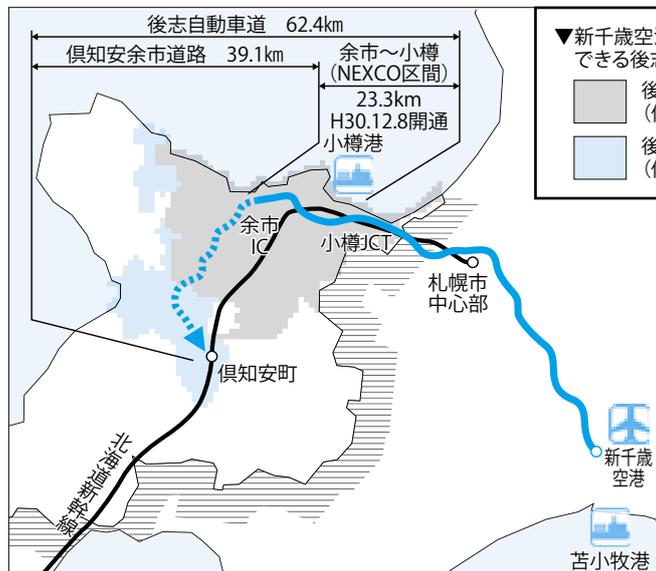
表紙：地上18メートルまで上がる高所作業車に試乗。白く輝く床板を支える鋼製の橋桁は本州で製造、船で北海道へ。ここで組み立ててクレーンで設置しながら大きな橋を建設中

目次：小樽道路事務所の相澤浩尚さん（左端）、たるとう・ファイブ♥の西坂佳航さん、大谷篤嗣さん、鳥越悠加さん

裏表紙：頼もしい将来の測量士



「古代い。現ラームの発展橋が好



## 倶知安余市道路：

- ・ 倶知安町から余市町を結ぶ39.1kmの自動車専用道路 (国道)
- ・ 完成すると後志と新千歳空港や苫小牧港などをより緊密に結び、観光や多様な「食の生産空間」の維持・発展を支援

たるとう・ファイブ♥：小樽道路事務所（たるとう）が担当する国道5路線（ファイブ）のうち建設中の倶知安余市道路について、地域の皆さん、子どもたちに分かりやすく紹介している若手職員のプロジェクトチーム



8月3日、北海道開発局小樽開発建設部小樽道路事務所は、「俱知安余市道路現場見学会」を開催しました。見学場所は、昨年12月に開通した高速道路の余市インターチェンジにつながる自動車専用道路の登川大橋です。

この見学会は同事務所が初めて参加者を一般公募したもので、余市町はもとより、小樽市、札幌市から27人が参加。家族ぐるみの参加者もいて、大人の自由研究にもなりました。

## i-Construction

国土交通省は、測量・調査、設計、施工、維持管理に至るシステム全体で3次元データやICTなどの新技術の導入を加速。今年3月、この取組をリードする全国10か所のモデル事務所の一つとして、北海道で唯一、小樽道路事務所が決定。参加者はその一端を体験した

……鷲足健全さん（株横河ブリッジ）には倒木や飛び石が橋だったらしはは桁橋、トラス橋、アーチ橋、ン橋、斜張橋、吊り橋など、技術とともに橋の種類も増えている」。きでたまらない……………

